

活動状況表

中部支部

1. テーマ種別	技術発表会の開催
2. タイトル	業務技術発表会の開催
3. 日時	平成 21 年 10 月 7 日 (水) 13:30～
4. 場所	桜華会館
5. 協会担当部門	中部支部 技術部会
6. 概要	会員から道路・河川・構造土質・都市計画の 4 専門部門に区分して、日頃研鑽している技術力の発表募集を行い。応募作品を発注者・学生等を含む大勢の中で発表し、審査を経て優秀作品に表彰を行う。
7. 報告	専門的 4 技術部門を桜華会館の第 1 会場に道路・構造土質部門及び第 2 会場に河川・都市計画部門に分かれ、第 1 会場 6 篇、第 2 会場 7 編、計 13 編の発表を行った。日頃の技術力向上が実り、活発な質疑応答や盛況な意し表彰を実施した。参加者は両会場で 117 名であった。
資料	写真・新聞記事



技術発表会



質疑応答

建コン協中部が技術発表会

建設コンサルタンツ協 yant業務技術発表会

会中部支部(田部井伸夫を開催した)写真。

支部長)は7日、名古屋 当日は、第1会場(道

市内で2009年度(第路、構造・土質)と第2

19回)の「建設コンサル 会場(河川、都市計画)

最優秀賞は東山さんと浅野さん

▽最優秀賞―東山泰治
(中央コンサルタンツ)

「駅周辺の狭隘道路を歩

に分かれて、合計13 車共存道路化するための

件の発表が行われ 社会実験を活用した取組

た。発表者は、持ち みた▽優秀賞―萩隆浩(大

時間の中で各自の技 日コンサルタンツ)「コ

術のポイントを解 アイバーモデルによるト

説。参加者はそれぞ ラス橋の耐震設計」▽プ

れの発表に熱心に耳 レゼン大賞―戸田文昌

を傾けていた。 (エイト日本技術開発)

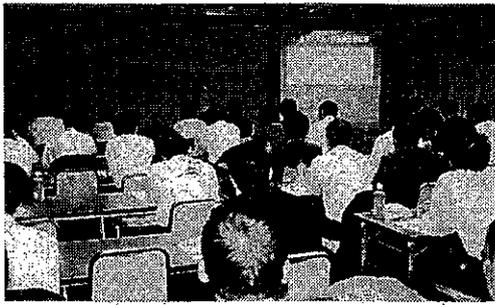
発表会終了後、第 「空頭制限下における既

1会場と第2会場の 設橋台基礎の補強設計事

それぞれで最優秀賞 例」

1点、優秀賞1点、 (第2会場)

プレゼン大賞1点が ▽最優秀賞―浅野誠一



選ばれ、表彰された。

表彰受賞者と発表内容

は次の通り。(敬称略)

〈第1会場〉

▽最優秀賞―東山泰治
(中央コンサルタンツ)

「駅周辺の狭隘道路を歩

に分かれて、合計13 車共存道路化するための

件の発表が行われ 社会実験を活用した取組

た。発表者は、持ち みた▽優秀賞―萩隆浩(大

時間の中で各自の技 日コンサルタンツ)「コ

術のポイントを解 アイバーモデルによるト

説。参加者はそれぞ ラス橋の耐震設計」▽プ

れの発表に熱心に耳 レゼン大賞―戸田文昌

を傾けていた。 (エイト日本技術開発)

発表会終了後、第 「空頭制限下における既

1会場と第2会場の 設橋台基礎の補強設計事

それぞれで最優秀賞 例」

1点、優秀賞1点、 (第2会場)

プレゼン大賞1点が ▽最優秀賞―浅野誠一

(中央コンサルタンツ) おける岩盤(独結の湯)

「ワークショップ方式に 移設計」▽プレゼン大

賞―鳥居義仁(いであ)

による真管広域公園づくり

の企画・運営▽優秀賞 「岐阜県自然共生ベスト

「機部止治(中央コンサル リバー整備事業につい

ルタンツ)「修善寺川に て」